

(独) 国立環境研究所 陸別成層圏総合観測室

- 1) 測定局代表者 町田敏暢
- 2) 担当者 樽井義和 津田憲次 横関信之(現地陸別保守管理)
- 3) 測定状況 下記

○ **A 紫外放射計 (MS-212A) B 領域紫外線計 (MS-210W→MS-212W)**
全天日射線計 (MS-402F)

測定状況

- ・ 日常点検・確認および観測条件の監視を行なっておりますが、校正交換までの約1年間大きなトラブルはございませんでした。
- ・ 今年度(2008年11月)校正交換をおこなったB領域紫外線計MS-212Wに異常ノイズが発生したため、別器校正済MS-212Wと交換する(2008年11月25日)。

その他

- ・ 測定地(陸別)において、冬期間の観測条件に降雪ならび低温があげられ、降雪量が多い場合、測器が雪に埋もれてしまう。除雪直後、測器ドーム部表面はマイナス気温のため、氷結している。(氷結部は無水エタノールで除去する。)

2008年11月18日降雪状況

降雪後測器状況



除雪直後測器状況

